

第 39 回近畿高等学校総合文化祭京都大会

交流会参加校の皆さんへ

今回制作する「京うちわ」は、筆で書いた文字を団扇の表の紙にトレーシングペーパーで写し、デザインナイフで文字の部分を切り抜き、団扇の骨が見えるように作る観賞用団扇です。

下記の準備物、原稿について、参加の生徒さんへ御指導の程、よろしくお願いいたします。

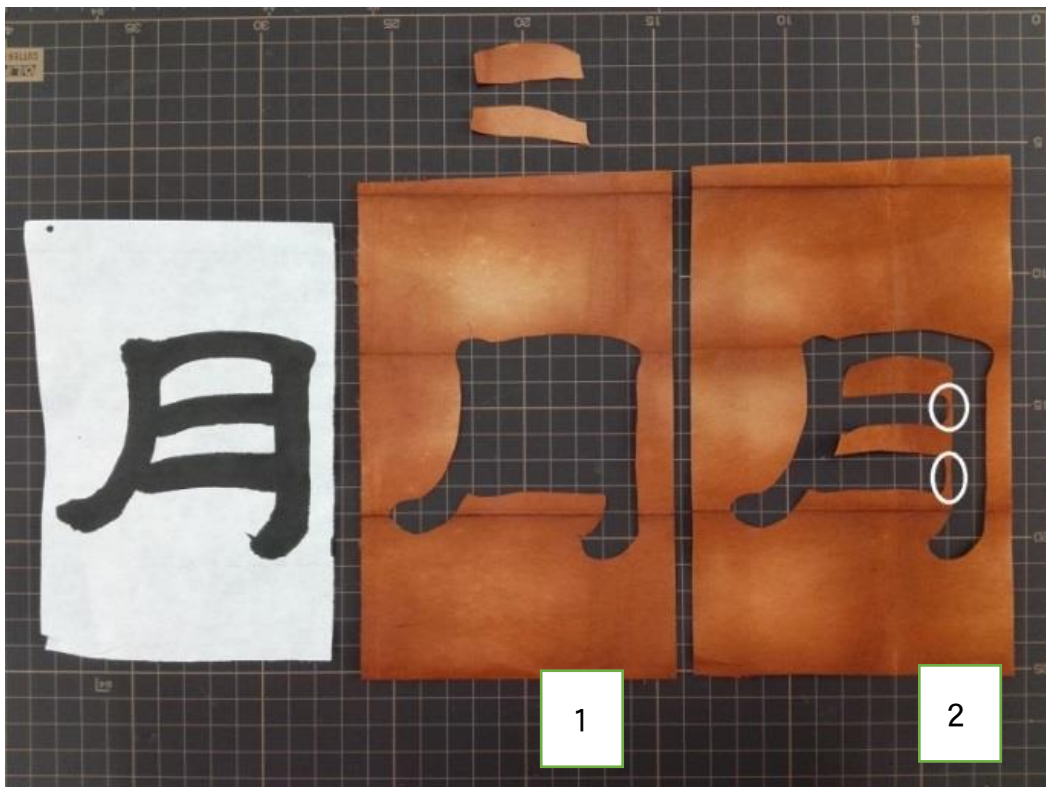


(持参する物)

- ・ハガキ大の紙に揮毫した漢字 1 文字の原稿 (タテ向き、ヨコ向きどちらも可)
- ・ハサミ (左利きの方で左利きのハサミを普段使用される方は、文字以外の模様や団扇の骨を切るのに使用しますので、使い慣れたハサミを持参していただきたく存じます。)

(文字原稿作成について)

- ・「京うちわ」で使用するのは、切り抜いた文字 (画) ではなく、文字が切り抜かれた側の和紙です。
- ・「月」の文字を例にすると、「月」の横画を縦画にしっかりとくっつけた場合、1のように、画で囲まれた部分 (半紙の白い部分) がとれてしまいます。
- ・2は1のようになるのを避けるため、画をくっつけず書いた原稿を切り抜いたものです。
- ・できるだけ、2のようになるように想定して原稿を作成してください。



「田」の字など、
画で囲まれる部分が多い字はできるだけ避けてください。

文字選びも含め、文字を書く際に、
画で囲まれた部分を減らす (可能なら、なくす)
よう、必ず御指導ください。